<ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されない>

1. 「Windows」+「R」キーを同時に押下します。

ファイル名を指定して実行」
 の画面が表示されたら「ncpa.cpl」
 (エヌシーピーエー ドット シーピーエル)と入力
 し、「OK」をクリックします。



3. 右画面が表示されたことを確認します。



4. ネットワークアイコン>Wi-Fiマーク横の 「>」の順にクリックします。

※ネットワークアイコンは以下のいずれかのマ ークです。





 「CAMPUS-NETS」を選択し、「接続」をク リックします。



6.「3.」で開いた画面を開き、Wi-Fi 上で右クリックして「状態」を選択しま す。



7.「ワイヤレスのプロパティ」をクリックします。

aff] Wi-Fiの状態	×
全般	
接続 ——	
IPv4 接続:	インターネット
IPv6 接続:	ネットワーク アクセスなし
状態:	有効
SSID:	CAMPUS-NETS
継続時間:	00:02:31
速度:	144.4 Mbps
シグナルの状態:	
詳細(E)	ワイヤレスのプロパティ(W)
動作状況	
	送信 — 🍡 — 受信
パイト፡	468,885 3,849,981
♥プロパティ(P)	◆無効にする(D) 診断(G)
	閉じる(C)

8.「セキュリティ」タブ>「設定」をクリックし ます。

CAMPUS-NETS ワイヤレス ネッ	トワークのプロパティ		×
接続 セキュリティ			
セキュリティの種類(5)。	W/DA2 - エン/タープラ	17	
ビイエリノイの/里天県(ビ):	WPA2 - 179-77	1.	
暗号化の種類(N):	AES		~
ネットワークの認証方法の選	択(O):		_
Microsoft: 保護された EA	P (PEAP) 🗸 🗸	設定(S)	
🛃 ログオンするたびに、この	接続用の資格情報を	使用する(R)	
詳細設定(D)			
		ок	キャンセル

9.「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」 のチェックを外し、「構成」をクリックします。

保護された EAP のプロパティ	×
接続のための認証方法:	
□□ 正明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)	
↓ 次のサーバーに接続する(例) sp.4 sp.2 *¥ sp.2¥ com)(○)・	
信頼されたルート証明機関(R):	_
AAA Certificate Services ad-SVDOMAIN-CA	1
ad-SVDOMAIN-CA	
Certum Trusted Network CA	
Class 3 Public Primary Certification Authority	
COMODO RSA Certification Authority	
DigiCert Assured ID Root CA	
接続前の通知(T):	
サーバー名またはルート証明書が指定されなかった場合にユーザーに通知し	~
認証方法を選択する(S):	_
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) > 構成(C	
✓ 高速再接続を有効にする(F)	_
□ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D)	
□ ID プライパシーを有効にする(I)	
OK ++v>t	JL

10.「Windows のログオン名とパスワード(およ びドメインがある場合はドメイン)を自動的に使 う」のチェックを外し、「OK」をクリックします。

EAP MSCHAPv2 のプロパティ	×			
接続のための認証方法:				
□ Windows のログオン名とパスワード (およびドメインがあ る場合はドメイン) を自動的に使う(A)				
ОК	キャンセル			

11.「OK」をクリックします。

保護された EAP のプロパティ	×
接続のための認証方法:	
□ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)	
○次のサーバーに接続する(例: srv1、srv2、.*¥.srv3¥.com)(O):	
信頼されたルート証明機関(R):	
☐ AAA Certificate Services □ ad-SVDOMAIN-CA □ ad-SVDOMAIN-CA □ ad-SVDOMAIN-CA □ ad-SVDOMAIN-CA □ Certum Trusted Network CA □ Certum Trusted Network CA □ Class 3 Public Primary Certification Authority □ COMODO RSA Certification Authority □ DigiCert Assured ID Root CA □ DigiCert Global Root CA 世域回知(T):	
1支形の1900年1(1). サーバータキたけルート証明書が指定されたかった場合にコーザーに通知!	~
認証方法を選択する(S):	
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) V構成(C	.)
 図 高速再接続を有効にする(F) □ サーパーに暗号化パインドの TLV がない場合は切断する(D) □ D ブライパシーを有効にする(I) 	
OK +++2+	ᆀ

12.「詳細設定」をクリックします。

CAMPUS-NETS ワイヤレス オ	ヽットワークのプロパティ		×
接続 セキュリティ			
セキュリティの種類(E):	WPA2 - エンタープライ	イズ	~
暗号化の種類(N):	AES		~
ネットワークの認証方法の)選択(O):		
Microsoft: 保護された	EAP (PEAP)	設定(S)	
🚽 ログオンするたびに、こ	の接続用の資格情報を	使用する(R)	
詳細設定(D)			
		ОК	キャンセル

13. プルダウンメニューから「ユーザー認証」を 選択し、「OK」をクリックします。

詳細設定	×
802.1Xの設定 802.11の設定	
✓ 認証モードを指定する(P):	
ユーザー認証 🗸	資格情報の保存(C)
□ すべてのユーザーの資格情報を削除する	5(D)
このネットワークに対するシングル サインオンを	を有効にする(S)
○ ユーザー ログオンの直前に実行する(E)	
○ ユーザー ログオンの直後に実行する(F)	
最大待ち時間 (秒)(M):	10
 シングルサインオン中に追加のダイアログ (L) 	ブの表示を許可する
 このネットワークでは、コンピューターとユー 想 LAN を使用する(V) 	ザーの認証に別の仮
	OK キャンセル

14.「OK」をクリックします。

CAMPUS-NETS ワイヤレス ネッ	ハトワークのプロパティ		\bowtie
接続 セキュリティ			
セキュリティの種類(E):	WPA2 - エンタープライ	(ズ ~	
ロロルの研究(かい)	AFC		
増ち100種類(N):	AES	~	
ネットワークの認証方法の調	選択(O):		
Microsoft: 保護された EA	AP (PEAP) ~	設定(S)	
🔁 ログオンするたびに、この)接続用の資格情報を	吏用する(R)	
詳細設定(D)			
		OK +72	ノセル

15.「閉じる」をクリックして、画面を閉じます。

血 Wi-Fiの状態		\bigotimes
全般		
接続		-
IPv4 接続:	インターネット	
IPv6 接続:	ネットワーク アクセスなし	
状態:	有効	
SSID:	CAMPUS-NETS	
継続時間:	00:02:31	
速度:	144.4 Mbps	
シグナルの状態:		
詳細(E)	ワイヤレスのプロパティ(W)	
動作状況		- 1
	iia — 😼 — 🥑	
パイト፡	468,885 3,849,981	
♥プロパティ(P)	◆無効にする(D) 診断(G)	
	閉じる(0	-)

16. キャンパスネットに接続できるかご確認ください。